

4. 生育が早く，りん茎が肥大しにくい初夏・夏どり用ワケギ 「広島 12 号」と「広島 13 号」を育成

1. 背景とねらい

ワケギの初夏・夏どり作型では，高温長日により葉身の伸長が停止し，りん茎が肥大するため栽培が難しく，この時期の出荷量が少ない。初夏・夏どり作型で使用される「下関」及び「木村」は，この特性が顕著であり，また，比較的りん茎が肥大しにくい「宜野座」は，葉色が薄く市場性が低いため，これらに代わる品種の育成が求められている。

そこで，りん茎が肥大しにくく，初夏・夏どり作型に適したワケギ新品種を育成する。

2. 成果の内容

- 1) 「広島 12 号」はシャロットとネギ「わかさまパワー」の交配によって，「広島 13 号」はシャロットとネギ「雷王」の交配によって作出した品種である（図 1）。
- 2) 新品種はともに「宜野座」及び「下関」より生育が早く，6 月植付けでは 3～4 週間で収穫できる（図 2）。
- 3) 新品種の外観形質は「下関」に比べて株が重く，葉身，葉鞘ともに大きく，りん茎が肥大しにくい特性を持つ（表 1）。
- 4) 関係者による外観評価では，新品種は「宜野座」に比べて分げつ数は劣るものの，太さ，草丈及び葉色は優れ，総合でも高い評価を得ている（表 2）。
- 5) 「広島 12 号」は「広島 13 号」と比べて全体的に細いが，分げつ数が多い特性を持つ（図 1，表 1，2）。
- 6) 新品種の食味は「木村」と比較して同等で，パネラーの 89%がワケギとして出荷可能としており，これまでのワケギ品種と比較しても遜色がない（表 3）。

3. 利用上の留意点

- 1) 品種登録申請中である。

（栽培技術研究部）

4. 具体的データ



図1 夏季収穫期における「広島12号」及び「広島13号」の外観² (2009年)
²植付：6月22日 撮影：7月24日

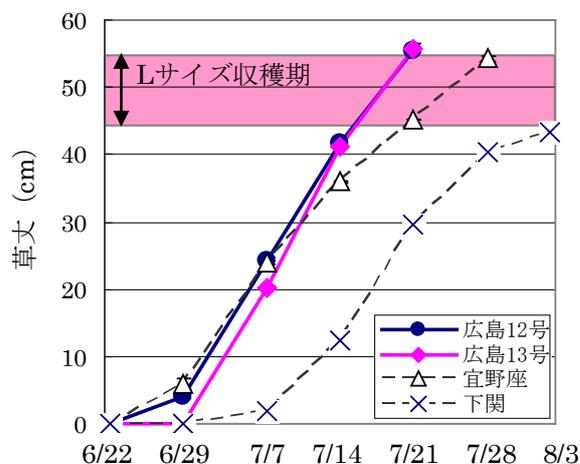


図2 夏季栽培での草丈の推移² (2009年)

²試験場所：尾道市吉和町生産者圃場
 植付：6月22日 (減圧吸水処理)

表1 夏季栽培での収穫期の外観形質² (2009年)

品種名	株重 (g)	葉身の長さ (cm)	葉身の太さ (mm)	葉鞘部の長さ (cm)	葉鞘基部径 (mm)	交合部径 (mm)	りん茎の肥大指数 ²
広島12号	37.8	42.2	4.8	11.4	7.4	5.4	1.4
広島13号	40.9	43.3	6.6	11.8	8.1	6.5	1.2
下関	20.4	34.7	3.9	9.4	9.3	5.3	1.8

²試験場所：尾道市吉和町生産者圃場 植付：6月22日，

調査：「広島12号」，「広島13号」；7月23日，「下関」；8月3日

²肥大指数=葉鞘基部径÷交合部径。この値が大きいと，りん茎が肥大していることを表す。

表2 夏季栽培での関係者による外観評価² (2010年)

品種名	分けつ数	太さ	草丈	葉色	総合
広島12号	3.6	3.1	4.0	3.6	3.3
広島13号	2.8	4.1	4.0	3.4	4.0
宜野座	4.6	2.4	3.1	2.0	2.8

²試験場所：尾道市吉和町生産者圃場 植付：6月14日 評価：7月21日

5名のパネラー (JA営農指導員4名，普及指導員1名) が5段階 (5：優，4：やや優，3：普通，2：やや劣，1：劣) で評価した平均値を示す。

表3 「広島12号」及び「広島13号」の食味評価² (2010年)

品種名	対照品種との比較評価 ²						わけぎとして出荷可能とした割合 (%)
	葉の硬さ	歯切れ	ぬめり	甘み	香り	わけぎらしさ	
広島12号	2.9	3.0	3.0	3.1	2.9	2.9	89
広島13号	3.0	3.3	3.1	3.3	3.0	3.0	89

²植付：6月14日 評価：7月15日 パネラーは，わけぎ技術部会関係者9名

²「木村」を対照として，5段階 (5：優，4：やや優，3：対照と同じ，2：やや劣，1：劣) で評価した平均値を示す。